



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

2020年第7週（2/10～2/16）【概要版】

2020年2月20日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- (1) インフルエンザは、県内で注意報が発令中です。草津および高島保健所管内で多く報告されています。学校等欠席者感染症システムにおいては、A型が37%とB型63%の割合でB型が多く流行しています。
- (2) 感染性胃腸炎は、県内で新たにノロウイルス食中毒注意報が発令されました。
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、草津および高島保健所管内で多く報告されています。
- (4) 新型コロナウイルス感染症は、滋賀県内においては感染者が確認されていませんが、県外では、ヒトからヒトへの感染が確認されています。手洗い、咳エチケットの実施が非常に重要ですので、感染症対策に引き続き努めてください。

2. 報告数が多かった定点把握疾患（五類感染症）⁽¹⁾

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県						保健所別 (iv)						
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
インフルエンザ	15.06	10.42	10.23	注			↑	注					警
感染性胃腸炎	4.23	4.81	4.39				多			多	多	↑	↑
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.29	2.35	1.81		○		多					↑	多

(2) 前週の全国および近隣府県の状況（下線；滋賀県よりも多い）

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
インフルエンザ	9.04	10.42	<u>11.38</u>	9.29	<u>10.43</u>	6.22	8.81
感染性胃腸炎	<u>6.35</u>	4.81	4.79	3.84	<u>8.04</u>	4.36	<u>6.02</u>
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u>3.56</u>	2.35	<u>2.75</u>	2.29	<u>3.61</u>	1.02	<u>2.73</u>



3. 全数把握疾患（滋賀県、今週診断例）

類型	疾病名	滋賀県					保健所別						
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核	1	4	4			3	1					
五類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	1	○	○					1		
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	1	○	○	1						
五類	百日咳	0	0	2	○	○	2						

- i. 定点把握疾患：人口及び医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点（医療機関）で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握
- ii. 警；警報発令、注；注意報発令
- iii. 今週の値が過去5年の同時期（全数把握疾患は同時期の累積報告数）の「平均値」よりも多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差」よりも多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記（定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用）、百日咳は2018年より全数把握とされているため、本標記対象から除外
- iv. 「警；警報開始基準値を超過」、「注；注意報基準値に到達」、「多；今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑；前週比増加」（「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記）